



国府小だより

第19号

令和3年2月12日(金)

児童集会を行いました



1月27日(水)5限目に、児童集会がありました。リモートで行う集会にも少しずつ慣れてきました。まず初めに、12月12日(土)の子ども会議に参加した6年押川優音さんに、その時の内容を発表してもらいました。発表が終わると各教室から拍手が聞こえていました。



その後、リモート撮影場所を体育館に移し、体育委員さんが鈴鹿市スポーツ協会より寄贈していただいたラダーの使

い方を紹介してくれました。

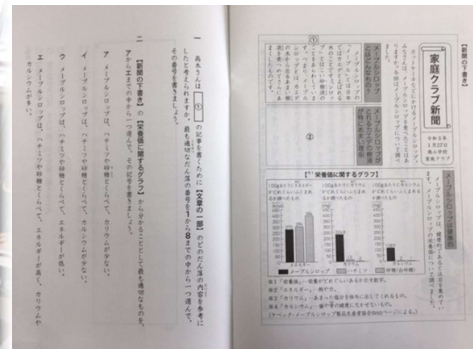
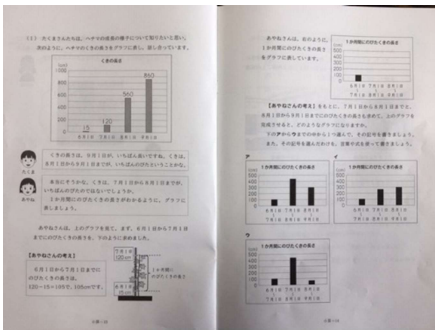
最後は、児童会役員と代表委員さんが、学校運営協議会の皆さんと話し合ったことを受け、あいさつについての取組を始めようと呼びかけました。自分たちが昇降口であいさつ運動を始めることや、クラスであいさつが出来たらシールを貼っていくという取組を説明してもらいました。どちらも現在取組んでいるところです。

そして、最後は「なぜあいさつをすることが大切なのか」「あいさつをすると、した方もされた方も気持ちがよいこと」「みんなであいさつを大切にしよう」ということを伝える劇をしました。シナリオから、台本まで子どもたちのアイディアです。「あいさつ団子」を発明し、その団子を食べると元気にあいさつができるようになるという設定で、国府小の児童があいさつ団子をもらいどんどん元気にあいさつができるようになるというお話です。みんな生き生きと演じてくれました。



5年生 みえスタディチェック

2月2日(火)2回目のみえスタディチェックに5年生が挑戦しました。1回目は7月でした。前回は国語・算数ともに県の平均を下回るという結果でした。課題としては、国語では主語と述語の関係のような文法、文章の読み取り、算数では、小数の計算やグラフの読み取りにありました。そこで2学期から課題解決に向けて、授業や家庭学習で取組を進めてきました。問題用紙と解答用紙が別になっているテスト形式にも少しずつ慣れてきました。今回も子どもたちは最後まで集中して取組んでいました。



3・4・5・6年 ネットモラルの授業

1月29日(金)教育支援課の天野先生を講師に迎え、SNSの使い方について3年生から6年生まで授業を行いました。

3・4年生は、オンラインゲームで知らない人とつながることはどうして危険なのか、またゲームをする上で保護者と決めたルールを守ることが、自分の健康と生活を守るために大切なことを教えていた

だきました。5・6年生は、3・4年生の内容に加え、インターネット上に写真や個人情報がわかるものを、安易に載せてしまうと、事件に巻き込まれるなど取り返しのつかないことにつながる可能性があることを、動画を見てわかりやすく学びました。また、ゲームをやりすぎると「ゲーム依存症」という病気になってしまうこと、ゲームで課金するということが実際にお金がかかっていて、高額な金額をゲームに使うことになっていくことも学びました。

